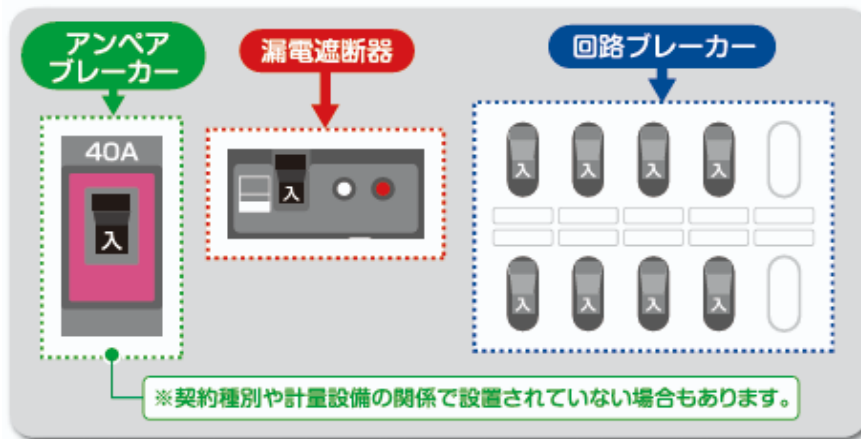


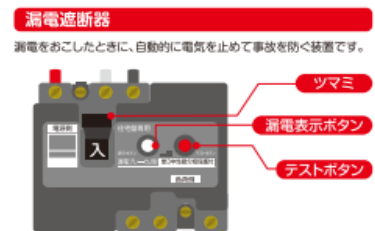
【漏電遮断器が作動した場合の応急処置】



<ホーム分電盤イメージ>

【1】漏電遮断器のチェック

- ① 全ての回路ブレーカのツマミを「切」にしてください
 - ② 漏電遮断器のツマミを完全に下までさげてください
 - ③ 漏電遮断器の表示ボタンを押し込んでください
- ※ 表示ボタンのない漏電遮断器もございます
- ④ 漏電遮断器のツマミを「入」にしてください。



- ※ この時点で4、5回繰り返しても漏電遮断器のツマミが「入」にできない場合は漏電遮断器の経年劣化（寿命）の可能性がございますので交換工事は電気工事店へご依頼ください



【2】回路ブレーカのチェック

- ① 回路ブレーカのツマミを一つずつ「入」にしてください
- ※ 入りにしている途中で漏電遮断器が切れた場合は直前に入りにした回路ブレーカは切りのまま再度【1】の②以降の手順を行ってください
- ② 残りの回路ブレーカを「入」にしてください
 - ③ 応急処置は完了です
- なお、「切」の回路ブレーカの先に接続されている電線や機械器具、家電製品に漏電のおそれがありますので改修工事は電気工事店へご依頼ください
- また、冷蔵庫や冷凍庫、水槽などが運転されていない場合は一時的に別のコンセントからの電源供給を推奨いたします

☆上記の手順でも復旧できない場合

他の場所にも分電盤が設置されていませんか？他にも分電盤が設置されている場合、そちらでも同様の確認を行っていただく必要があります

なお、他に分電盤がなければ東北電力ネットワーク（停電・緊急時のお問い合わせ）にご連絡ください【0120-175-366】